

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

事業名 新型コロナウイルス感染症防止対策宣言推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部感染症対策調整課 社会基盤係 電話番号：058-272-1111 (内 4996)

E-mail: c11238@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,475 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	5,475	0	0	0	0	0	0	0	5,475
決定額	5,475	0	0	0	0	0	0	0	5,475

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

新型コロナウイルス感染症感染防止対策に係る取組みの一つとして、感染防止対策実施を宣言している事業所・店舗に対し、令和2年6月から「新型コロナ対策実施店舗向けステッカー」(以下「ステッカー」という)を配付している。本事業において、事業者にはステッカーの取得、県民にはステッカー掲示店舗の利用を推奨しているところである。

関係団体等と連携した普及啓発や、メディア等を活用した広報の効果により、徐々にステッカーの普及が進んでいるところであるが、引き続き感染防止対策の実施を県内全体に広げていくためには、さらに多くの事業所・店舗にステッカーを取得してもらうことが必要である。

(2) 事業内容

事業者が実施している感染防止対策を自ら宣言し、店舗に掲示するためのステッカーの作成、配布。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10 / 10

県内での新型コロナウイルス感染症感染防止対策の推進に要する費用であることから、県が負担すべきである。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	5,050	ステッカーの印刷料、郵送等に係る消耗品費
役務費	425	通信運搬費
合計	5,475	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 国・他県の状況

本県含む24都道府県にて、同様の事業を実施（例：北海道、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府）

(2) 後年度の財政負担

さらなる感染拡大を防ぐためには、引き続きステッカーの普及を進める必要があり、これに係る財政負担が今後も生じる。

(3) 事業主体及びその妥当性

県内での新型コロナウイルス感染症感染防止対策の推進に要する費用であることから、県が事業主体となるべきである。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
感染防止対策の実施を宣言する店舗に対しステッカーを配付しており、その配付率が県内全事業所を対象に50%となることを目標とする。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業 開始前	指標の 推移	現在値	目標	達成率
ステッカー 配付率 (県内全事業所対象)	0% (R2.6)	9.8% (R2.7)	23% (R2.9)	50% (R4.3)	46%

○指標を設定することができない場合の理由

--

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）
ステッカーを作成し、県、市町村並びに関係団体を窓口として配付。
普及にあたっては、関係団体等と連携した啓発やメディアを活用した広報などを実施。
加えて県HPにてステッカー配付店舗を公表することで、県民の利便性の向上やステッカー制度の認知度の向上を図っている。

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
ステッカー事業の推進により、県内の事業所・店舗における感染防止意識が高まるとともに、県民が安心して事業所・店舗を選択する一つの指標となっている。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	感染の予防と社会経済の回復・再生を両立させるため、県行動指針や各業界のガイドラインに基づいた対策を実施する事業者への支援が引き続き必要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	ステッカーの配付により、事業者の感染防止意識の向上、また県民の安心した店舗利用につながるため、感染防止対策として非常に有効である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	ステッカーを市町村や関係団体等の協力を得て配付しており、費用の節減に努めている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 事業者においては、今後も引き続き感染防止対策を講じてもらう必要があり、次年度以降も継続すべき事業である。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 組み合わせる理由や期待する効果 など	【○○課】
--	-------